

【編集後記】昔から俊秀の教授陣で知られる神戸大学ですが、三品和広さんも学内外から大きな期待のかかる逸材。大学生、院生と講義や共同作業を楽しむ日々が続きます。「戦略不在」シリーズの著作で構成をすべて三部、三章、三節にまとめられたのはお名前と関係あるのかなのか、聞きそびれました。魚料理、特に寿司がお好きとか。ケンブリッジで研究生活を送った小菅信子さんのライフワークは「和解」特に日英和解です。英軍捕虜の取材では並々ならぬ苦労があったようで、テーマは加害側と被害者の関係につきながら、大震災・原発事故での問題意識へ広がります。講演前には緊張されたものの後は脱兎のごとき話の展開でした。競走馬のたくましさがお気に入りです。

平櫛田中に師事した澄川喜一さんは、特に「そり」を作品のライトモチーフに名譽ある受賞を重ねて芸術院会員に。文化功労者でもありながら冗談が大好きな、いたって気さくな芸術家です。なお、講演の際の作品紹介でパワーポイント操作は理事長が担当しました。(笑)

日経の証券畑で活躍を続けた前田昌孝さんにとって、日経セクター主任研究員という肩書はちよつとこそばゆいところがあつたかもしれないが、あくまでジャーナリスト、コラムニスト的な視点からの仕事で貢献できればということ割り切っておられるようでもあります。

次号は竹中治堅氏(日本政治)、若田部昌澄氏(日本経済)、山田昌弘氏(男女共同参画)、小林和男氏(ロシア)です。(A*T)

東洋経済 経済倶楽部講演録 (2012年5月号)

2012(平成24)年5月20日発行

本書内容の複写・複製・転記載・磁気媒体への入力はお断りします。

発行人 柴生田晴四 編集人 浅野純次

発行 東洋経済新報社
編集 社団法人 経済倶楽部

〒103-8345 東京都中央区日本橋本石町1-2-1 (東洋経済ビル9階)

電話 03-3270-0681 Fax 03-3270-0987

e-mail; keizaiclub@nifty.com

ホームページ <http://www.keizaiclub.or.jp>

印刷・製本 東港出版印刷

〈本誌は全国の経済倶楽部会員向けに刊行され、市販はいたしません〉